

＜第8回古代歴史文化賞について＞

1. 古代歴史文化賞とは

古代歴史文化にゆかりの深い三重県、奈良県、和歌山県、島根県、宮崎県の5県が連携して古代歴史文化に関する書籍を表彰することを通して、国民の歴史文化への関心を高め、豊かな歴史文化に恵まれた各県の交流人口の増加を促すとともに、各県民の郷土への自信及び誇りを醸成することを目的とする。

2. 対象書籍

古代歴史文化に関する書籍で、選定の直近3年度（平成31年度～令和3年度）に初版で出版され、書店等で販売されているもののうち、次の要件を概ね満たすもの

- (1) 日本の古代に関して執筆されている。
- (2) 一般読者にとって分かりやすくおもしろい。
- (3) 学術的基盤に基づいている。
- (4) 単著を基本とする。

3. 受賞書籍の決定

- (1) 推薦：専門家や有識者などの推薦委員、歴史文化に関連する書籍を発行する出版社が推薦する。
- (2) 絞込：専門職員の絞込、外部委員による審議を経て、対象作品を5作に絞り込む。
- (3) 受賞書籍の決定：古代歴史文化賞選定委員会において受賞書籍を選定し決定する。

4. 賞の内容

- | | | | |
|----------|----|-------|---------------------------------------|
| ○古代歴史文化賞 | 大賞 | 1点 | 正賞：美保岐玉 ^{みほぎだま} （※）、副賞：100万円 |
| ○ | 〃 | 優秀作品賞 | 4点 副賞：各30万円 |
| ○ | 〃 | 特別賞 | 1件 副賞：30万円 |

※「美保岐玉」について

古代歴史文化賞の正賞として授与する「美保岐玉」は、古代の玉の産地であった島根県花仙山産の青石（碧玉）、赤メノウ、水晶を使用し、現代の工房で作成したものの。

受賞作品著者には、上記のほか記念品として主催各県の特産品を贈呈する。

5. 記念行事

(1) 奈良開催

日時 令和5年1月21日（土）午後開演
会場 奈良県文化会館（奈良県奈良市登大路町）
内容 受賞作品著者の基調講演、パネルディスカッションなど（予定）

(2) 島根開催

日時 令和5年1月29日（日）午後開演
会場 島根県民会館中ホール（島根県松江市殿町）
内容 受賞作品著者の記念講演、特別賞受賞記念対談など（予定）